

共和の郷・おだ

広報 第185号
平成31年4月1日発行

自治組織 「共和の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL : 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>
E-mail mail@kyouwanosato-oda.com 検索: 共和の郷・おだ

第19回生涯学習発表会 3月10日報告



生涯学習発表会は、「育てる つなぐ 小田の文化」をテーマに個人、団体延べ150人が作品展示やステージ発表を行いました。

ステージでは、児童から大人まで日頃のサークル活動の多彩な発表があり、子ども神楽、河内西小学校の元気いっぱい、今頑張っていること

や、3、4年生が小田地域内の文化歴史として神楽、小田城址、水車の調査をしたことや感じた事を発表し郷土への愛着を感じ取っていました。河内中学校の生徒さんからは、篠笛の演奏もあり、その澄んだ音色に皆さんは聞き入っていました。

また、香川県三木町から「人形劇場たけのこ」の池原由紀夫さんの出演があり、人形劇が消えつつある中国内外で公演を行い紹介されています。この度は、「十九の春」を演台に会場いっぱいに笑い声が響き渡りました。

作品展示では、幼児さんから児童、生徒の発表展示、地域からは書道、手芸など、それに今回は、写真教室が加わり、地域の多彩な風景や出来事を切り取った変化にとんだ写真が展示され、指導する藤岡亜弥さんは、皆さんの力作に対し高い評価をしていただきました。

最後に、百歳体操愛好会の指導により、「東広島いきいき体操」を会場の皆さんと行い、健康への大切さを学びました。

皆様の日頃の活動とご協力に感謝いたしますと同時に生涯学習発表会開催にご協力をいただきました関係者役員の皆様に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



子ども神楽

(自)「共和の郷・おだ」文化教育部 部長 香川昌樹



河内西小学校児童「今頑張っていること」



河内中学校 篠笛演奏



カントリーエコーズ 歌声



河内西小3，4年生 小田の歴史
調査発表



香川県三木町から「人形劇場たけのこ」の池原由紀夫さん
「十九の春」



小田舞踊クラブ



作品展示

ありがとうございました。

ご寄付は(自)「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

香典返し 島田崇文 様

(自)「共和の郷・おだ」 会長 小早川正治 福祉ふれあい部 部長 西村智基

第1回 野菜づくり教室4月23日(ご案内)

野菜づくり教室を、次のとおり行ないます。

多数ご参加くださいますようご案内いたします。

○と き 平成31年4月23日(火)

13:30~15:30

○ところ 小田地域センター(会議室)

○講師 JA 河内グリーンセンター所長

○内容 春の野菜の植え付け方法について

露地野菜の種まき管理・病虫害防除 他



(たずねてみたい事がありましたら4月15日まで小田地域センターまで連絡ください。)

(自)「共和の郷・おだ」(農村振興部)、「寄りん菜屋」(生産部会)、小田地域センター

にこにこ百歳体操 毎週水曜日 (4月3日/10日/17日/24日ご案内)

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていないですか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップすることができます！

「百歳体操」で脳もからだも元気に！

とき：平成31年4月3日/10日/17日/24日

13:30～15:00

お気軽に参加ください

ところ：小田地域センター



百歳体操愛好会、小田地域センター

ふれあい・いきいきサロン開催(3月26日報告)



今回は、社協 田原さん、倉田さんから、北部地域

包括支援セン

ター倉田さん

の出席をいただ

き、高齢者相談、認知症への理解、簡単な認知症テストなどを行い、たんぽぽさんの手作り弁

当をみんなで美味しくいただきながら会話を通して交流をしました。

次回は、6月を予定しています。お気軽に参加ください。



(自)「共和の郷・おだ」福祉ふれあい部・ボランティアグループたんぽぽ

河内中学校ご卒業おめでとうございます(報告)



第51回「卒業証書授与式」が3月9日におこなわれました。

木村通幸校長から33名の卒業生ひとり一人に卒業証書が授与されました。

小田地区は、

岡本拓巳くん、吉森公紀くん、戸田 涼さんの3人です。

木村校長先生から「我以外皆我が師なり」(われいがい みなわがし)の言葉があります。自分の言葉の持ち方次第で多くのことを学ぶことができるということです。一歩踏み出して向上意欲を持つ生き方をこれから心がけてください。

困難や課題に直面し困ったときには、相談するスキルを身に付けてください。家族、友達、先生方など身近な人に、きっと解決できるヒントが見つかります。自分の可能性を信じ困難にめげず、失敗や挫折にへこたれず、未来に向かって歩んでください。皆さんの前途が幸多いことを祈ります。と式辞を述べられました。

先生からの贈る言葉集には、23名の先生の言葉が掲載され、校長先生からは、卒業おめでとうございます。「春風や 闘志抱きて 丘に立つ」のごとく、気概と気迫をもって何事にも挑んでいき、自分の人生を切り拓いていってください。幸多き人生を！と贈られています。

卒業生～30歳の君へ・・・では、

岡本拓巳・・・15年後の私は、無理をしていないですか。幸せな家庭があり、支えてくれる人はいますか。自分の望んだ生活を快適に過ごしてください。

吉森公紀・・・15年後の僕は、やりたい仕事について、元気で頑張っていてほしい。できれば結婚して幸せになりたい。

戸田 涼・・・自分のやりたいことはまだ達成していないと思うので、そのやりたいことに向かって、精一杯頑張っていると思います。

最後に全校生徒による篠笛「ふるさと」の演奏が行われ 卒業生をおくりました。
おめでとうございます。

小田地域センター

河内西小学校

ご卒業おめでとうございます(報告)

今年度末で閉校となる最後の第25回卒業証書授与式が3月16日に行われました。3名の卒業生で、小田地区は、土肥大輝君、土肥知輝君です。

高橋校長は式辞に6年前に入学してから、心も体も大きく成長しました。



特に最後の1年間は「こころに刻むラストイヤーを」の合言葉を基に、下級生をリードし、最高学年としての責任を、立派に果たしてくれました。そして素晴らしい河内西小学校最後の1年間を作り上げてくれました。

本校を巣立つ皆さんにさらなる活躍を願い、夢の実現に向けて3つの心を届けます。

1つ目は、「いどむ心」目標を持ってチャレンジをすること。

2つ目は、「我慢すること」になりたい自分に向かってぐっと歯を食いしばる人になってください。しんぼうしてその壁を乗り越えたとき大きな底力が付きもっと大きな人間に成長します。

3つ目は、「感謝の心です」ありがたい気持ちを胸に常に誠実に行動することを通して人として立派になることを願っています。

卒業生の皆さん自分らしく輝いてください。ナンバーワンより、オンリーワン。あなたの元気が大切です。と述べられました。

ご卒業おめでとうございます。

小田地域センター

河内西保育所卒園式(3月20日報告)

元気いっぱいの園児へ
山本所長さんから保育証書
が授与されました。7名のうち
3名の 森原颯都くん3の組、
村上凜空くん4の組 有田
遥登くん6の組が小田の園児
です。



山本所長さんは、楽しかったこと、うれしかったこと、悔しかった事、いろいろなことが
あったけど、今はここまで大きくなって、いろんなことに挑戦し、頑張る気持ちを持つこ
とができるようになりました。

これまでのたくさんの出来事や、思い出、それが皆さんの心の栄養になって、いつ
か大きくなった時大切な宝物になると思います。これまで6年間大切に育ててくれた
お家の人にありがとうの気持ちを持ってこれからも一步一步しっかりと歩いていって
ください。皆さんが、たくさんの人に愛され、幸せになることを心から願っています。
と話されました。

ご卒園おめでとうございます。

小田地域センター

ありがとう河内西小学校

閉校記念式典並びに閉校記念発表会

(3月24日報告)

平成5年に誕生した「河内西小学校」は、平成31年3月をもって、26年間の歴史に幕を閉じました。

記念式典では、東広島市高垣市長、津森教育長、高橋校長のあいさつに続き、牧尾議会議長、そして閉校記念事業実行委員会会長松浦義弘さんのあいさつの最後に地域とともに歩み、学校



記念式典

としての使命を全うした河内西小学校に、心を込め「ありがとう」の言葉が贈られ、会場内から大きな拍手が鳴り響きました。

校旗返納では、高橋校長から津森教育長へ校旗が手渡され、会場の皆さんは一抹の寂しさを感じたと思います。

そして全校合唱、児童太鼓、全員で校歌斉唱を行い小学校での思い出を胸に秘め式典は終了しました。

引き続いての閉校記念発表では、児童による小学校誕生からのアルバム発表や河内中学校吹奏楽部の演奏、河内西卒業生(現中学校生徒)による力強い豊作太鼓の演奏、教職員、PTA 合同合唱、小田子ども神楽では、卒業する土肥大輝くんが演じる悪魔払い、小田神楽団の大蛇退治などで全ての発表を終え、檜山会長さんによる、感謝の言葉、高橋校長の閉校宣言をもって幕を閉じました。

4月8日には河内小学校入学式もあり、児童たちは新たな希望をもって小学校生活をおくってくれるものと思います。また、閉校記念誌「こうちにし」が作成され各世帯へ配布しますので是非ご覧ください。

今後とも地域の皆様にはご理解ご協力をよろしくお願いします。

自治組織「共和の郷・おだ」会長 小早川正治

閉校記念式典



閉校記念事業実行委員長松浦義弘氏



校旗返納 高橋校長から津森教育長へ

閉校記念発表会



河内西小児童 25 名



児童豊作太鼓



子ども神楽 土肥大輝くん 悪魔払い



小田神楽団 大蛇退治

この一年続けてきた呉高専の生徒たちとの協働プロジェクトにより、寄りん菜屋のフロントリノベーションが3月5日に完成しました。

このプロジェクトの始まりは、私の友人で呉高専の建築学科の先生でもある下倉玲子先生と、寄りん菜屋と生徒たちが一緒に何かできたらという話から



始まった企画です。

呉高専の生徒たちに小田を知ってもらい、寄りん菜屋の問題を考え、寄りん菜屋のメンバーと学生で話し合ってきました。西条柿のドレッシング

や柿ジャムのパッケージデザインを考えたり、寄りん菜屋で働く人たちが使いやすいレジ周りであることや、お客さんに明るくて印象を与えるフロントになるにはと考えました。看板もデザインしてくれ素敵なフロントに生まれ変わりました。生徒にとっては実践的にリノベーションを考える場となり、お互いに価値のある時間と空間になりました。これからもっと人が集まる賑やかな場になればと思います。ぜひ寄りん菜屋をのぞいてください！！



生涯学習発表会での写真教室の写真展。

12月の教室に参加してくれた16人全員が展示をしました。撮ることだけでなく、人に見せることだったり額に入れて飾ったりタイトルを考えたりする楽しみまで一緒にできて良かったです。これからも写真を楽しんでください！！



以前、広島県の企画で小田に東京から4人の人が来てくれてサイクリングをしたり小田について考えてくれました。そのとき日本が峯の販促が目下の問題ということを知り、メンバーが東京での会合で小田の日本が峯がどれだけ美味しいかアピールしてくれました。

購入経路がまだ確立されていないのですが、この美味しいお酒をもっとたくさんの人に知

ってもらいたいと思っています！

寄りん菜屋からのお知らせ!!

花見弁当お受けします

小田のあちこちの桜のつぼみも膨らんで参りました。2週間足らずの短い期間ですが、季節感のある桜を見ながらお弁当はいかがですか、寄りん菜屋ではお花見弁当の予約を受け付けます。気軽に申しつけてください。

スタッフ募集について

平素、こうち寄りん菜屋の運営につきましては、ご協力賜りありがとうございます。寄りん菜屋では農産物の直販所・食堂・加工所の3部門を運営しております。つきましては、これらに従事する意欲的なスタッフを募集します。

○募集期限 平成31年4月20日（土）

○募集人数 若干名

生産部会に加入してください

寄りん菜屋の直販所では、お客様の要望に応えるため、1人でも多くの生産者によってより多くの品揃えが必要です。寄りん菜屋では生産部員の研修や視察等も計画しています。

生産部会にご加入いただき、ご協力をお願いします。

詳しいことは寄りん菜屋までお尋ねください。

TEL 4 3 8 - 1 0 2 0